

令和5年5月26日

市政記者クラブ 様

教育委員会 指導室
首席指導主事 中谷 誠
(972-3270)

市立中学校における理科の実験後の救急搬送について

1 学校

名古屋市立北陵中学校（北区）

2 概要

5月26日（金）第1時限、2年生の学級で、理科担当の女性教諭（29歳）が、鉄と硫黄の化合物の性質を調べるため、うすい塩酸を加え、発生した硫化水素のにおいをかぐ実験を行った。3時限目に3人の生徒が気持ち悪くなり、学校は11時45分頃、救急搬送を要請した。救急隊到着後、さらに2時限目に同様の授業を受けた別の学級の7人の生徒から気分が悪いという申し出があり、10人の生徒を搬送した。

3 該当生徒の様子

救急搬送されたのは、男子生徒5人、女子生徒5人。全員軽症で、診察後、帰宅した。

4 対応

- ・ 学校は、実験時の状況を確認するとともに、生徒の保護者に状況を説明し、謝罪を行った。
- ・ 今後、教育委員会から、市立学校全校に注意喚起を図る。